

庄内町では、町内の子供達に自然に親しんでもらうため、『大中島自然ふれあい館森森』で『森森自然塾』を開催しています。今回は「庄内町の自然」＝「立谷沢川」を知って頂きたい、1日ツアーにご案内します！

＜80年前にタイムスリップ？ 10/28(土) みんなを守る砂防堰堤づくり体験ツアー＞

まずは、立谷沢川と砂防のお勉強

Q 土砂が貯まっている堰堤に、また土砂が流れてきたらどうなるかな？

A あふれて家も流される！

はてさて結果は...？ 堰堤でストップ！川の流れを緩やかにし、土砂の力を弱めて、下流にある家を守ります！



コンクリートはどうやってできるの？ 作ってみよう！

現代ではコンクリート工場、機械で作られるけど... へ～！

昔は水・砂・石・セメントを手練りして作っていたんだよ

ミキサー車のように、材料をねりねり...

石の代わりに土のうを運んでもらいます！自分で「いける！」と思う量の砂を袋に詰めます

う...重い

肩痛～い！

余裕そうな表情の彼ら...実は30kg運んでいるのでフラフラです。当時の人は一体何kg運んでいたのでしょうか...

お手本

にこりさわ 80年前に造られた「濁沢第1砂防堰堤」

にこりさわ 「濁沢第8砂防堰堤」工事見学

初工事現場見学に圧倒の様子...かと思ったら、最後には「ギャラはいくら？」なんて質問も！う～ん...好奇心旺盛！

子供達からの感想だよ

コンクリート作りは初体験でも楽しかったです。

今の時代と昔の時代の工事は全然違うんだとわかりました。

(砂防)ダムに色々な大事な役割があることが初めてわかりました。

工場からミキサー車で運ばれたコンクリートが、ここに流されるんだよ！

一般の方が通るには危険なため、普段立ち入ることができない月山林道を通って工事現場へ！

午前中コンクリート作りと人力での作業を体験してもらい、同じように造られた砂防堰堤を間近で！

六瀨砂防堰堤

今年の6月に国の登録有形文化財に登録された2つの砂防堰堤の登録プレートをお披露目する除幕式を、庄内町と当事務所とで開催しました。

完成：昭和27年9月30日 長さ：157m 高さ：1.5m 構造：玉石積み粗石コンクリート造り

記念碑除幕

オススメポイント

記念碑を見るもよし、座って眺め、迫力を堪能するもよし！その後は堰堤へ続く小道を通って、ぜひ登録プレートをご覧ください

この案内板の工事の写真には俺が写っているんだ！すごいことだなあ...

地域の資源として、後世まで活用できるように、保全していきたい

美しい形状のダム。地域の観光資源としても生かしていきたい

道を通って...

新庄河川事務所長 庄内町長

子供の頃、父に工事現場に連れて来てもらった。長い年月を経て、父から娘に最高のプレゼントをもらったような気持ち！

除幕式には、60年前に砂防堰堤を造られた方やそのご家族様からもご臨席頂きました。

今日は父と参列したくて、写真を持ってきたんです。父も喜んでいました。

石川敷理事長のご家族と記念撮影 相羽教授

建設工事従事者：加藤市雄氏

六瀨砂防堰堤

完成：昭和28年12月25日 長さ：193.3m 高さ：6m 構造：玉石積み粗石コンクリート造り

10/20(金) 庄内町 トピックス

龍神観音供養祭

龍神観音堂

庄内町長・立谷沢地区振興会・当事務所が参列し、暴れ川だった立谷沢川で砂防工事に尽力した先人に感謝すると共に、水害が起こらないよう祈願致しました。

立谷沢地区振興会の方々に、『砂防施設の役割と効果』などを説明し、『防災教育』『ハザードマップ作成』など減災の取り組みについて紹介しました。

砂防事業に関する講演会

タチラホレダンスお手製の、地元産【てわのもち】【ひめのもち】を使った世帯も振る舞われました

**自分のふるさとを知ろう！
自分の命を守れる子どもを
育もう**

今年度、庄内町が推進している『ふるさと教育』と連携し、庄内町の4つの小中学校を対象として防災教育を行ってきました。自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であると考え、災害対応等を担う国土交通省では、防災教育の支援に係わる取り組みを強化しています。山形大学（八木浩司教授・村山良之教授）、最上川・赤川水系砂防ボランティア協会と協同で実施しました。

【実施小中学校】
庄内町立立川中学校
立川小学校
余目第一小学校
余目第四小学校

各学校の写真の枠を上の色別で表しています

ふるさとの成り立ち～立谷沢川の大地のつくりと変化・流水の動き～

庄内町立立谷川へ行き、実際に現地での学習をします！

化石の発掘体験



鉱物の中にプランクトンがいて、どの時代に出現したかを調べると地層の年代が分かるんだよ

どうしてここが1500万年前は海だったって分かるの？

化石って初めて採取した！

袋いっぱい貝の化石をゲット！ついてる土をシャワーと歯ブラシで落とすといいそうです

地層について

地層が見られて、これからの理科の勉強が楽しみになったなあ

月山は火山が噴火して形成された山なんだよ

地層を見ると、月山の成り立ちが分かるんだ...



巨石の正体解明に挑戦！



おなじ

滝沢第5砂防堰堤で食い止めている巨石

田んぼの中に巨石群が！子供達の手の長さ(だけでは足りず大人も)で測定すると、周囲38.9m・重さ約200t！八木教授が調査したところ、上流で砂防堰堤に食い止められている巨石と同じ...砂防堰堤がなかった時代、集落まで土石流として流れて来た巨石と判明！

最上川と立谷沢川の合流点

ここは立谷沢川の下流です。石の大きさ・形をよく見ておいてね

八木教授の言葉を受けて、スノーカーが水に浸りながらも、川の中に入って石をよく見ている子供達！

川の中に入って石を見てみよう！

防災を学ぶ～君たちはその時どうするか？～

土砂災害とは？

地下水の影響で地面が動くんだよ

土砂が貯まっている砂防堰堤に、さらに土砂が流れてきたら？

家が土砂で流されちゃう！

かけ崩れ

崖は地震でも崩れるんだよ

土石流

...え?! 止まった!

みんなで考えよう!

村山教授からの投げかけに対し、グループ毎に、その状況になったらどうするか考えていきましょう!

台風が起きた! 避難のタイミングは?

避難場所知っている?

こういったカードを使って、避難のタイミング等を考えていきます

この石碑なんだろう?

家族で全部の銅板巡りしてみたい...

ご先祖様が建てたのかな?

祖父母・赤ちゃんが一緒の場合は、避難が大変そう...

...という考えから、『早めに避難』の意見が多い中、『避難しない』という一部の意見もありました

避難場所知っている?

「学校の体育館」「公民館」とか、『避難場所』って看板があったから知ってる!

大人は今までの経験から「多分大丈夫」と、避難したくないもの...みんなが家族の命を守る役割を担って!

避難場所知っている?

ん?! どこだろう?

今夜必ず家族で話し合ってください!

防災教育を受けて...

立川中学校1学年の生徒さんが、防災教育を含めた総合学習の半年間のまとめを、文化祭で発表されました。



お礼のお手紙でーす

♪ 模型だから面白いけど、土砂災害が現実になったら怖いです。

♪ まだ技術が発達していない昭和初期に、あんな大きな砂防ダムを造ってすごいと思いました。

♪ 大きい石が上流から下流へ流れてきていたのがよくわかり、勉強になりました。

♪ 川はただ流れていると思っていましたが、砂防工事をし、流れを緩やかにするために工夫していることに気づきました。

♪ 帰りのバスの中では、僕の質問にしっかりくわしく答えてくれて、よりたくさんのお話を聞けました。